

## 2021年度も、 ともにがんばりましょう！

2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響によって、社会も学校も「やりたいことができない」我慢を強いられる1年間となってしまいました。4月に入っても、感染者数を減少させる効果的な施策がなく、ワクチン接種も予定より遅れている状況で、感染が拡大していくのは明らかです。さらに、変異株による感染も増加しており、国段階において更なる対策が求められています。そのような状況の中、湘南教組としては、「何ができるのか」を考え、教委交渉や組織内議員・組織推薦議員と連携したとりくみを強化していく必要があります。

「働き方改革」がようやく動き始めた中、コロナ禍であっても、多忙解消を実現するためのとりくみをすすめていかなければなりません。私たちが求める安心して楽しく働ける学校にするために、定数改善や教育予算増などを引き続き求めていく必要があります。また、定年延長による影響や教職員の未配置など、喫緊の課題を解決していかなければなりません。要求の実現、課題の解決のためには、組合員が増えることと組合に結集することが必要不可欠です。「数は力」「団結は力」です。2021年度も、ともにがんばりましょう！

### 第66回湘南教組定期大会 書面開催に変更

5月12・13日に藤沢市民会館大ホールにて開催予定だった定期大会については、新型コロナウイルス感染防止の観点から、書面開催に変更します。2年連続の書面開催となりましたが、このような状況ですので、開催形式変更についてご理解ご協力をお願いします。

今後のスケジュールについては、定期大会オルグ等でお伝えしていきます。定期大会は、2020年度のたたかひの総括を全代議員で確認しつつ、2021年度運動方針を決定する最高の議決機関です。書面でのやりとりになりお手をかけますが、滞りないとりくみをよろしくをお願いします。

# 人間ドック Web 申し込みについて

☆2021 年度も「Web」で申し込みを行います。  
(承認は先着順ではありません)

公立学校共済組合の  
ページに入れます。

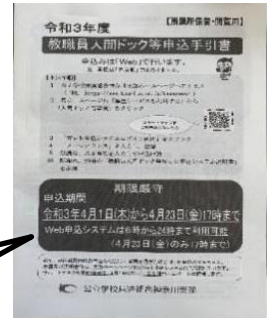


## 注意事項

- ・パソコンのメールアドレスで登録した場合、迷惑メールフォルダに受信されます。
- ・受信拒否設定をされていることにより、メールが受信されないことが考えられます。  
kyousai.kanagawa.jp のドメインの受信許可設定をお願いします。
- ・今年度も「新規登録」が必要になるので、昨年度に利用された方も「新規登録」から始めてください。

**申し込み期間:4月1日(木)~4月23日(金)17時まで**

手順につきましては、学校にある申込手引書をご確認ください。



2021 年度も、教育福祉振興会から**3000円**の受診費用の補助金が出ます！！

お忘れなく！

- ・結婚祝い金、昨年度の教員免許更新費用等補助や、人間ドック受診補助などの給付金申請はお済みでしょうか。
- ・JTB えらべる倶楽部の登録はお済みでしょうか。



分会員 1 人一本を目標に、

**タオル 1 人一本運動**にとくみます！ ※詳細はチラシ参照

## 湘南教組 当面の活動予定

日程	予定	場所	対象
4月16日(金)	女性部委員会(書面)	各分会	女性部
5月20日(木)	第66回定期大会(書面開催)	各分会	代議員

## 教員免許更新講習のご案内

今年度も星槎大学教員免許講習が実施されます。受講を希望される方は、分会に配付されている申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、4月23日(金)までにお申し込みください。

※受講対象者や講習の詳細については分会へ配付済みの案内をご覧ください。

申し込み機関：2021年4月1日(木)～2021年4月23日(金)

※今年度も通信のみの開講となります。

### <今後のスケジュール(予定)>

	内 容
6月頃	星槎大学から「教員免許講習申込書」が自宅に郵送で届きます。 申込書に必要事項を記入し、受講料振り込み控えとともに、星槎大学へ郵送してください。
申し込み後 2週間程度	受講の手引き・テキストが自宅に郵送で届きます。
9月30日まで	レポート3本を提出します。
10月20日頃	試験問題が自宅に郵送で届きます。
10月31日	試験問題返送締め切り

## 執行部のつぶやき

ろうきん、福利厚生会、就学支援委員会、スタディツアーを担当してきた執行部一年目。今年度、執行部二年目で、今年度最初のつぶやき。ふと、思ったことがあって書こうと思う。

一年生の担任をもった時に「黄色いファイル」というものがあることを知った。子どもの家庭環境や進学先について相談したことなど、子どもの様子が書かれていて、市の「就学支援委員」というところからきた「就学相談資料」のことであった。そのときは「市で作ってくれるものがあるんだなあ。」と思っていた。

昨年度、自分がそのファイルをつくる側になると聞いて驚いた。どんな会議がされるのだろう。どんな話が出てくるのだろう。そんな気持ちで会議に参加した。

新型コロナウイルス感染症予防のため、子どもたちの様子を動画で見て、資料をもとに話し合うものであった。一回の会議で8人ほど紹介があって、就学先についての話し合いがすすめられていく。最終的に保護者の意向で決定されるのだが、2020年度については、子どもの実際の様子を見ることなく話し合いをすすめられなければならないことは不安だった。しかし、経験や知識が少ないので、自分がこの子の担任だったらという意見でしか話せなかった。

通常ならば午前中に子どもの様子を見て、近くの先生方と話しながら、考える時間がもっとあったら・・・。新型コロナウイルスのせいで通常できることができなくなっている。その中でも就学支援委員会を行えたことは、運営を考えたくださった学校教育支援センターの方の準備や工夫があったからだと思う。これから就学をむかえる子どもの話を委員同士でしっかりとでき、保護者が安心して就学先を考えられるといいなと思った。そして一年間資料を通して見てきた子どもたちが、この四月からよりよい学校生活を送れるといいなと思った。

